

■平成30年度

行政委員会等

課室所名	課室所長名	組織の使命 (組織のありたい姿)	プロモーション活動の取組 (市の魅力や価値の創造・発信のための取組)	経営資源		
				職員数(人)	うち正職員	うち非常勤職員
会計課	高橋 栄逸	◎ 正確で効率的な公会計事務の執行 ・的確な収支の審査 ・厳正な公金の出納と管理 ・適正な物品の管理 ・決算資料の作成と公表 ・源泉徴収に係る個人番号の厳正な管理	法律や条例に基づいた、厳正な公金の出納と管理に努め、年度の出納閉鎖後にはその状況を整理し、速やかに決算資料を公表します。	10	8	2 (うち1名は繁忙期の4月、5月、1月、3月のみ)
議会事務局	佐藤 雅義	議会事務局は、議会の補助機関として次のことを使命とします。 ①議会の「力」(地方自治体としての意思決定、執行機関の監視・評価、議会側からの政策提案など)が十分に発揮され、円滑な議会運営が図られるよう議員の職務を補佐すること。 ②議会の「力」を高めるため、議会と市民の連携構築をサポートすること。	①情報収集・情報発信及び効率的な議会運営のため、ICT機器を積極的に活用します。 ②市民の関心を集め、注目される、より開かれた議会を目指します。 ③議会事務局職員は、議会と行政及び議会と市民のつなぎ役として、議員の政務秘書として、スキルアップを図ります。	9	8	1
選挙管理委員会事務局	岩野 誠	民主政治の確立に向け、公職選挙法などの法令に基づき、選挙が適正に行われるよう、その管理執行を確実に実行し、投票しやすい環境づくりを積極的に推進する。	・公職選挙法改正等による選挙情報を積極的に発信することにより、有権者の政治参加を推進し、投票率の向上を目指す。 ・選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ、初めての選挙となる参議院議員通常選挙が執行されることに伴い、高校生や若者が政治や選挙を身近に感じられるよう一層の選挙啓発の推進を図る。	2 (併任7)	2 (併任7)	0
監査委員事務局	丹波 章	監査委員の命を受け、監査、検査及び審査に係る監査資料の収集・調査等、監査委員の事務補助を行う。	・合规性等の観点から監査等を実施し、市民へ公表 ・決算審査及び健全化判断比率審査等を実施 ・定期監査等での指摘事項や問題点の改善	5	5	0
農業委員会事務局	赤川 和美	法令に基づいた農地の許認可業務を適正に行い、農地等の利用の最適化の推進に取り組む。 農業者の公的な代表機関として農家の声を反映させながら、農家の経営改善と経営の合理化を図り、農業の発展を目指す。	・「担い手への農地利用の集積・集約化」、「遊休農地の発生防止・解消」、「新規参入の促進」に取り組む。 ・農地を守り有効利用を図るため、農業委員会の組織活動の強化に取り組む。	7 (併任14)	6 (併任14)	1